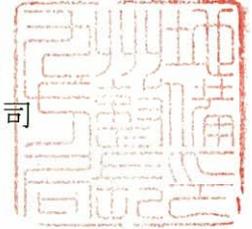




国九整企画第104号
平成27年 2月25日

宮崎県知事 河野 俊嗣 様

国土交通省 九州地方整備局長
金尾 健司



直轄事業の事業計画等(宮崎県関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当局における、平成27年度政府予算案に関する地方負担を求める事業計画等のうち宮崎県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27.2)(水管理・国土保全局関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初(百万円)		H26年度事業内容	H27年度事業内容	H27年度事業 進捗見込み (億円)	備考
			工事関係費	負担額(注)				
河川事業			3,111.191	688.802				
河川改修費			2,980.241	635.783				
一般河川改修事業			2,980.241	635.783				
五ヶ瀬川	直轄管理区間 L=28.5km	273	766.000	163.413	恒富地区:用地A=1.3ha、補償1式 天下・松山地区:河道掘削V=32千m3、用地A=0.8ha 吉野地区:浸透対策L=900m 等	恒富地区:河道掘削(平成27年度完成予定) 天下・松山地区:河道掘削(平成31年度以降完成予定) 等	2.0~8.8	
小丸川	直轄管理区間 L=12.7km	41	141.000	30.080	高城・木城地区:浸透対策L=500m 等	小丸川 河川改修推進	~1.4	
大淀川	直轄管理区間 L=86.1km	440	1,799.000	383.786	八幡地区:河道掘削V=42千m3、補償1式 八重川地区:築堤L=840m、補償1式 上野町地区:浸透対策L=380m 平田地区:浸透対策L=400m 等	八重川地区:築堤(平成29年度完成予定) 等	2.0~19	
川内川	直轄管理区間 L=113.2km (宮崎県、鹿児島県含み)	807	274.241	58.504	えびの地区:河道掘削V=21千m3 等	えびの地区:河道掘削(平成31年度以降完成予定) 等	1.9~3.0	
河川工作物関連応急対策事業費			43.450	9.269				
大淀川	直轄管理区間 L=86.1km 排水機場改善	0.8	43.450	9.269	小松排水機場ポンプ改善	小松排水機場ポンプ改善(平成27年度完成予定) 大脇樋管ゲート改善(平成27年度完成予定)等	~0.8	
総合水系環境整備事業費			87.500	43.750				
大淀川水系	直轄管理区間 L=86.1km (水環境、水辺整備)	12	5.000	2.500	水流川:モニタリング調査1式 等	水流川:モニタリング調査(平成27年度完成予定) 等	0.06億円程度	
五ヶ瀬川水系	直轄管理区間 L=28.5km (自然再生、水辺整備)	15	50.000	25.000	川中地区:高水敷整正A=10,920m2、管理用階段3箇所 等	川中地区:護岸(平成31年度以降完成予定) 等	~0.5	
川内川水系	直轄管理区間 L=113.2km (水辺整備)	8.8	32.500	16.250	湯田地区:根固工L=300m、管理用階段L=40m 等	湯田地区:高水敷整正、坂路(平成31年度以降完成予定) 等	0.02~0.3	
砂防事業			2,225.000	474.666				
砂防事業費			2,225.000	474.666				
大淀川水系	流域面積 A=2,230km2	540	2,225.000	474.666	荒襲川砂防施設群、荒川内川砂防施設群、丸谷川砂防施設群、 湯之元川砂防施設群、高崎川砂防施設群、砂防設備設計、用地 取得8.2ha 等	荒襲川砂防施設群(平成31年度以降完成予定)、荒川内川砂防施設 群(平成30年度完成予定)、丸谷川砂防施設群(平成29年度完成予 定)、湯之元川砂防施設群(平成31年度以降完成予定)、高崎川砂防 施設群(平成31年度以降完成予定) 等	~25	
海岸事業			542.232	115.676				
海岸保全施設整備事業費			542.232	115.676				
宮崎海岸	直轄施行区域 L=6,856m	230	542.232	115.676	養浜 30千m3、埋設護岸L=240m 等	養浜、突堤(平成31年度以降完成予定) 等	~7.1	
災害復旧事業			344.252	114.635				
河川等災害復旧費(海岸 H26災)			344.252	114.635				
宮崎海岸	大炊田地区 埋設護岸 L=300m	3.5	344.252	114.635	大炊田地区 埋設護岸 L=300m	-	-	
合計			6,222.675	1,393.779				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合があります。

「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
東九州自動車道	蒲江～北川	L=26.2km	938	176	20	・調査推進: 水文調査 ・用地補償: 事業損失補償 ・工事推進: 熊野江地区工用道路撤去 L=100m	—	—	事業規模及び全体事業費は、大分県 区間を含む 北浦IC～須美江IC L=6.4km(2/4) H26完了
東九州自動車道	清武JCT～北郷	L=19.0km	1,298	11,040	1,270	・調査推進: 宮崎・北郷地区水文調査 九平・椿山地区地質調査 ・用地買収推進: 今泉地区外 A=17,000m2 ・工事推進: 丸目トンネル(L=1,117m) 芳ノ元トンネル(L=1,880m) 芳ノ元地区改良 L=500m 赤木地区改良 L=300m 鏡州地区改良 L=300m 鏡州川橋(L=337m)上部工 椿山トンネル(L=1,098m) 北河内二号橋(L=242m)上部工 二之河内トンネル(L=192m)	・調査推進: 〈水文調査〉 〈地質調査〉 ・用地買収推進: 〈今泉地区外 A=11,000m2〉 ・工事推進: 丸目トンネル(L=1,117m) 〈水無川橋(L=337m)上部工〉 芳ノ元トンネル(L=1,880m) 〈九平トンネル(L=422m)〉 〈赤木橋(L=371m)上部工〉 〈芳ノ元地区改良 L=500m〉 〈鏡洲地区改良 L=300m〉 鏡洲川橋(L=337m)上部工 椿山トンネル(L=1,098m) 猪八重橋(L=159m)上部工 二之河内橋(L=263m)上部工 広渡川橋(L=175m)上部工	94～110億円程度	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約65% 清武南IC～北郷IC L=17.8km(2/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
東九州自動車道	北郷～日南	L=9.0km	200	1,735	200	・調査推進: 北郷・日南地区水文調査 ・用地買収推進: 大藤地区外 A=6,800m2 ・工事推進: 郷之原地区改良 L=1,000m 大藤地区改良 L=1,000m 松永地区改良 L=500m	・調査推進: 水文調査 ・用地買収推進: 松永地区外 A=600m2 ・工事推進: 郷之原地区改良 L=800m 山澄小谷川橋(L=88m)上部工 松永地区改良 L=200m	開通必要額 9～10億円程度	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約77% 北郷IC～日南IC L=9.0km(2/4) 平成29年度開通予定
国道218号	高千穂日之影道路	L=5.1km	206	4,079	870	・調査推進: 水文調査 深角・平底地区(埋蔵文化財調査) ・用地補償 支障物件移設補償 ・用地買収推進: 末市地区 A=500m2 深角地区 A=33,000m2 平底地区 A=9,400m2 ・工事推進: 末市地区改良 L=100m 深角地区改良 L=200m 平底地区改良 L=100m 深角橋(L=33m)下部工 大平山トンネル(L=2,306m)	・調査推進: 〈水文調査〉 〈深角・平底地区(埋蔵文化財調査)〉 ・用地補償 〈支障物件移設補償〉 ・用地買収推進: 〈深角地区 A=26,000m2〉 〈平底地区 A=100m2〉 ・工事推進: 〈深角地区改良 L=200m〉 〈平底地区改良 L=100m〉 〈深角橋(L=33m)上部工〉 大平山トンネル(L=2,306m) 〈平底トンネル(L=1,665m)〉	23～41億円程度	用地進捗率:約59% 事業進捗率:約30% 末市交差点(仮称) ～七折交差点(仮称) L=5.1km(2/2) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道218号	北方延岡道路	L=13.1km	448	4,014	856	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進 水文調査 用地補償: 事業損失補償 工事推進: 蔵田第一トンネル(L=756m) 南久保山トンネル(L=381m) 小原跨道橋(L=56m)下部工・上部工 地山地区改良 L=200m 蔵田～北方IC間舗装 L=4,600m 蔵田～北方IC間道路付属物 L=4,600m 蔵田第一・第二・南久保山トンネル電気設備 L=4,600m 	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進 水文調査 用地補償: 事業損失補償 工事推進: 蔵田地区工用道路撤去 L=100m 	1億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約79% 蔵田交差点～北方IC L=4.6km(2/2) 平成27年4月29日開通予定
国道10号	都城道路(Ⅱ期)	L=5.7km	160	250	53	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 構造物詳細設計 用地買収推進: 金田地区 A=50,000m² 乙房地区 A=500m² 	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: ＜構造物詳細設計＞ ＜用地測量調査＞ 用地買収推進: ＜吉尾・金田地区 A=30,000m²＞ ＜乙房地区 A=6,000m²＞ 工事: ＜金田地区～乙房地区取得用地管理工事＞ 	～5億円程度	用地進捗率:約27% 事業進捗率:約5% 都城IC～乙房IC L=5.7km(2/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
国道10号	都城道路	L=7.7km	332	750	160	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 道路設計 水文調査 乙房～平塚地区(埋蔵文化財調査) 用地買収推進: 乙房～平塚地区 A=69,000m² 工事推進: 乙房地区 ～平塚地区取得用地管理工事 蓑原地区改良 L=100m 	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 水文調査 ＜道路設計＞ ＜乙房～南横市地区(埋蔵文化財調査)＞ 用地買収推進: ＜乙房～南横市地区 A=20,000m²＞ 南横市～蓑原地区 A=12,000m² 工事推進: 乙房地区 ＜南横市地区改良 L=100m＞ 蓑原地区改良 L=200m 平塚地区改良 L=80m 	開通必要額 13～20億円程度	用地進捗率:約82% 事業進捗率:約52% 乙房IC～南横市IC L=3.0km(2/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定 南横市IC～平塚IC L=2.8km(2/4) 平成30年度開通予定

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道10号	門川日向拡幅	L=12.8km	314	313	67	<ul style="list-style-type: none"> ・用地補償 支障物件移設補償 ・用地国債(再取得): 財光寺地区 A=1,200m2 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地補償 〈支障物件移設補償〉 ・用地国債(再取得): 財光寺地区 A=3,000m2 	3~4億円程度	用地進捗率:約89% 事業進捗率:約86% 長江交差点~木原交差点 L=1.2km(4/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定 赤岩川~日向市大字平岩 L=0.3km(4/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
国道10号	新富バイパス	L=4.8km	177	1,021	218	<ul style="list-style-type: none"> ・調査推進: 道路設計 大洲・下田島地区水文調査 ・用地買収推進: 田中地区 A=300m2 ・工事推進: 日向大橋(L=572m)上部工 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査推進: 道路設計 水文調査 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 日向大橋(L=572m)上部工 徳ヶ洲地区改良 L=80m 	開通必要額 11~13億円程度	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約82% 日向大橋関連 L=1.0km(4/4) 平成29年度開通予定 田中地区 L=0.8km(4/4) 平成29年度開通予定
計				23,378	3,714				残事業費:約1,117億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H27年度予定事業内容のうち〈 〉書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成27年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成26年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道10号	延岡道路	L=20.6km	1,187	300	64	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 水文調査 用地補償: 事業損失補償 工事推進: 小峰高架橋(L=288m)下部工 小峰高架橋(L=288m)上部工 	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 〈水文調査〉 用地補償: 〈事業損失補償〉 工事推進: 小峰高架橋(L=288m)上部工 	4~8億円程度	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道220号	日南防災(北区間)	L=2.6km	80	180	38	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 水文調査 構造物詳細設計 用地買収推進: 内海~鶯巣地区 A=2,000m² 伊比井~富土地区 A=3,000m² 工事推進: 伊比井地区改良工事 L=100m 	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 〈水文調査〉 〈構造物詳細設計〉 用地買収推進: 〈内海~鶯巣地区 A=500m²〉 〈伊比井~富土地区 A=500m²〉 工事推進: 〈伊比井・富土地区改良工事 L=100m〉 		用地進捗率:約53% 事業進捗率:約7% 鶯巣地区 L=1.5km(2/2) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定 伊比井~富土地区 L=1.1km(2/2) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
計				480	102				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H27年度予定事業内容のうち〈 〉書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成27年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率は、平成26年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係[直轄])

交通安全事業(I種)

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	平成26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
国道10号	宮崎10号交差点改良等	-	-	1,404	468			
	笹首歩道整備	-	-	42		-		平成26年度完成予定
	長井視距改良	-	-	1,104		-		平成26年度完成予定
	大映町交差点改良	-	-	12		・調査設計 ・移転補償 ・工事		平成27年度完成予定
	中の瀬交差点改良	-	-	132		・調査設計 ・用地買収 ・工事		平成26年度完成予定
	平岩歩道整備	-	-	21		・調査設計 ・用地買収 ・工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	新別府歩道整備	-	-	12		・調査設計 ・用地買収		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	平田歩道整備	-	-	15		・調査設計 ・移転補償 ・工事		平成26年度完成予定
	高鍋地区事故対策	-	-	30		・調査設計 ・移転補償 ・工事		平成27年度完成予定
	江平五差路交差点改良	-	-	24		・調査設計 ・移転補償 ・工事		平成26年度完成
	川東地区事故対策	-	-	12		・調査設計		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
国道220号	宮崎220号交差点改良等	-	-	147	49			
	伊比井視距改良	-	-	9		・調査設計	・調査設計	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	串間西方歩道整備	-	-	102		・調査設計 ・移転補償 ・工事	・調査設計 ・移転補償 ・工事	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	国道220号緊急避難階段	-	-	36		・調査設計 ・工事	-	平成26年度完成予定
合 計		-	-	1,551	517			

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成27年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月)(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道10号	-	-	-	330	165	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、 情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)、 簡易パーキング(道の駅「北川はゆま」)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、 情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)	3億円程度	
国道220号	-	-	-	100	50	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集 機器(ITV)	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供 機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)		
合 計			-	430	215				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成27年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27年2月) (道路関係[直轄])

電線共同溝事業

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	H26年度当初		H26年度事業内容	H27年度予定事業内容	H27年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道10号	宮崎10号電線共同溝			260	107				
	上川東地区電線共同溝	L=1.3km	18	260		調査設計、支障物件移設、本体工事	調査設計、支障物件移設、本体工事	2~5億円程度	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				260	107				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27.2)(港湾関係[直轄])

港湾整備事業

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成26年度当初 (百万円)		平成26年度 事業内容	平成27年度予定 事業内容(注)	平成27年度 事業進捗見込(注)	備考
			負担基本額	負担額				
細島港	細島港外港地区防波堤整備事業	575	1,800	632	防波堤(南沖)	防波堤(南沖)	7～23億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が 整った段階で確定予定
	細島港外港地区防波堤改良事業	12	358	126	防波堤(南沖)(改良)	防波堤(南沖)(改良)	-～1億円程度	H27年度完成予定
宮崎港	宮崎港西地区航路(-9m)整備事業	15	100	35	航路(-9m)	航路(-9m)	-～1億円程度	H27年度完成予定
	宮崎港東地区防波堤(改良)整備事業	15	100	35	防波堤(南)(改良)	防波堤(南)(改良)	-～3億円程度	H30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が 整った段階で確定予定
計			2,358	828				

(注)H27年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、事業箇所を追加する場合があります。

平成27年度 宮崎県における事業計画(H27.2)(空港関係)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	平成26年度 (百万円)		平成26年度事業内容	平成27年度予定事業内容(注)	平成27年度 事業進捗見込み	備考	
			負担基本額	負担額					
宮崎空港	空港整備事業	—	—	669	143	誘導路改良 エプロン改良等	誘導路改良 滑走路端安全区域整備	- ~ 3.9 億円程度	
計				669	143				

(注)H27年度予定事業内容については、検討中のものであり、今後変更される可能性がある。